

赤十字は、 動いている！

今日も、その日に備えて、様々な活動を続けています。

なるほど！
日頃からの備えも、
赤十字の大切な活動なんだ。
救急法等の講習や
防災セミナーなどを通じて、
命を守るために必要な知識や技術を
広めてるんですね。
心肺蘇生やケガの手当は、
日常生活の中でも役立つから、
私もちゃんと学んでおきたい。
あらためて、備えることへの
意識が高まりました。



ACTION! 防災・減災
—— 命のために今うごく ——



**TEAM
SAVE365**

一緒になら、救える。

日本赤十字社の活動は、皆様の寄付によって支えられています。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

実 施 の ご 報 告

実施期間：令和6年3月1日～3月31日



日本赤十字社は令和6年3月1日から31日まで、「ACTION！防災・減災—命のために今うごく—」を実施しました。

このプロジェクトは、未来に目を向け、「災害への備え」の大切さについて一緒に考えることで、一人ひとりが自分ごと化し、自身や家族、大切な人の命を救う具体的な行動（ACTION）を起こすきっかけづくりを目指した取り組みです。

もしもの時の 3つの備え

救急法ハンドブック

救急法とは病気やけが、災害から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助し、医師または救急隊などに引き継ぐまでの一次救命処置と応急手当のこと。もしもの時に迅速かつ適切な対応ができるように、救急法の基本となる3つのポイントを上白石萌音さんといっしょに学びましょう。



災害に備えて“今”何ができるかという視点から、身近な人を救うための知識や技術を身に着けることができる救急法の一次救命処置をメインビジュアルにしました。また、特設サイトでは、事故や災害時に命を守ることにつながる救急法のポイントを日赤のアンバサダーである上白石萌音さんと共に学ぶ「もしもの時の3つの備え 救急法ハンドブック」を公開しました。また、幅広い年齢層に人気のある雑誌「anan」「Hanako」「POPEYE」とコラボした「健康生活支援講習」「幼児安全法」「水上安全法」に関する記事も掲載。特設サイトの閲覧数は21万を超えるなど、多くの方々に救急法をはじめとした講習を知っていただく機会となりました。

「ACTION！防災・減災—命のために今うごけ—」

SAVE365 Magazine

寄付で日本赤十字社を支援する

Hanako

ハナコロメンバーと学ぶ！今日からできる、こどもとの安全なくらしのための6つのtips.

大原真樹さんと考える、モロッコと国際支援。

関東大震災から100年。いまこそ備えよう。〈日本赤十字社〉が監修！防災2択クイズ。

何で寄付するの？を考える。“あなたは何で〈日本赤十字社〉に？【前編】

何で寄付するの？を考える。“あなたは何で〈日本赤十字社〉に？【後編】



Photo: Wataru Kitao | illust: naohiga | text: Kana Umehara

ハナコロメンバーと学ぶ！
今日からできる、こどもとの安全なくらしのための6つのtips.

日本赤十字社 @JRCS_PR · Mar 13

／
転倒や誤飲、溺水...
今日からできる、こどもとの安全なくらし

こどもとの毎日は思いもよらない危険ばかり。幼児安全法などを担当する日赤職員が、家の中とお出かけ中の「こどもとの安全なくらし」のヒントをお伝えする、#Hanako コラボ記事を公開中！

...
[Show more](#)



特設サイトはこちら **SAVE365 Magazine**

Hanakoとのタイアップでは、「ハナコロメンバーと学ぶ！今日からできる、こどもとの安全なくらしのための6つのtips」と題して、幼児安全法について、実際に3人のお子さんをもつハナコロメンバーと日赤職員が対談したものを記事にまとめました。乳幼児期に起こりやすい事故の予防とその手当てなどの知識と技術について、家の中と外出時のシチュエーションに分けて、生活するうえで気を付けるべきポイントや身の回りにあるもので行う応急手当などについて取り上げました。

各地でも

「ACTION！防災・減災—命のために今うごく—」プロジェクトを実施！



全国の日赤支部ではさまざまな活動が催されました！

3月18日、日赤宮城県支部は、宮城県立視覚支援学校の学生を対象に救急法短期講習を開催しました。目で見えて状況を確認することが難しい受講者たち。まずは使用する人形やAEDデモ機を触って観察。指導員も視覚に頼らない感覚で伝えるべく目を閉じ、大出血の判断方法の一つとして血液（鉄）の匂いがするかどうか、など視覚以外の感覚の判断を重視。指導員の動きにはナレーションをつけました。



宮城県

視覚支援学校で救急法短期講習を実施
視覚に頼らず命を救う行動を学ぶ

千葉県



楽しくまなんで防災力向上へ
防災イベント「まなぼうさい」

防災イベント「まなぼうさい」に日赤千葉県支部が出展。3月3日の蘇我会場では、防災クイズや風呂敷リュックサックの作り方体験などを行いました。また、3月10日の幕張新都心会場では、日赤考案の「家具安全対策ゲーム（KAG）」を実施。ゲーム感覚で防災意識を高め、家具などの安全対策も紹介しました。参加した子どもからは「わかりやすくて楽しかった」などの感想が寄せられました。

本プロジェクトにご賛同いただきました企業・団体様からいただいたご寄付は、日本赤十字社の防災・減災をはじめとする活動に活用させていただきます。

お問い合わせ

日本赤十字社 福島県支部 組織振興課

TEL:024-545-7998 FAX:024-545-7924 Email :f-shinko@fukushima.jrc.or.jp